

## VI-2 目標の分類

学習する項目	理解言語（絵カードと具体物の照合、絵カードの指差し） 表出言語（絵カードの命名、写真の選択：コミュニケーションボード、2語文） 運筆練習（様々な線、図形の模写、平仮名の模写） 数（5までの数唱、数選び1～2） 比較概念（大小、長短） 微細運動（はさみ、ビーズ通し、ボタン）
	集団行動（全体への指示のみでの教室移動） 遊び（指導者の援助を受けながら、2～3人で遊ぶ） 係活動（挨拶の当番、給食で牛乳を配る） 意思表示（「一人にしてください」カードの提示）

記入日	H15.4	記入者	T2	保護者確認	
-----	-------	-----	----	-------	--

## VI-3 年間指導計画の作成（長期目標の決定）

学期	1 学期			2 学期			3 学期						
		いつ	どこで	誰と		いつ	どこで	誰と		いつ	どこで	誰と	
学習する項目	理解言語												
	絵カード+具体物			養 T2									
	絵カードの指差し			養 T2									
	表出言語												
	絵カード命名			養 T2									
	写真の選択				通							通	
	運筆練習												
	様々な線			通 T1	図形の模写		通						
				養 T2			養			平仮名の模写			養
	数												
数唱(1～2)			養 T2	数唱(1～5)		養			数唱(1～10)			養	
数選び(1、2)				数選び(3～5)					数選び(1～5)				
経験・参加する項目	集団行動												
	指導者が個別対応			通	個別の指示		通		全体指示のみ			通	
	遊び			養			養					養	
	指導者と二人で			通	指導者+1人		通		指導者+2人			通	
	係活動			養			養					養	
	牛乳配り												
	あいさつ												
	身体的援助			通	言語的援助		通		援助無し			通	
				養			養					養	
	意思表示												
カードの提示				カードの提示				カードの提示					

記入日	H15.4	記入者	T2	保護者確認	
-----	-------	-----	----	-------	--

## VI-4 指導プログラムの作成（短期目標の決定）

### 1.学習する項目

長期目標	絵カードと具体物の照合ができる。
------	------------------

目標課題の分析	課題遂行に必要な能力		
	必要な知識	必要なスキル	社会性
① 具体物と具体物のマッチング ② 形や大きさの異なる具体物の照合 ③ 具体物を見て同じ写真を取る ④ 写真を見て同じ具体物を取る ⑤ 具体物を見て、絵カードを取る ⑥ 絵カードを見て具体物を取る ⑦ 写真と絵カードの照合 ⑧ 具体物と写真の照合 ⑨ 具体物と絵カードの照合	・家庭や通園施設で、見た物や遊んだ物を記憶している。	・少なくとも5分間、着席できる ・指差しができる。 ・物を使ったやりとりができる	・他者とのやりとりが成立する
重点課題 （短期目標） ・具体物と具体物の照合			

記入日	H15.4	記入者	T 2	保護者確認	
-----	-------	-----	-----	-------	--

### 2.経験・参加する項目

長期目標	2～3人の友達と遊ぶ
------	------------

集団の規模／形態	個別的な配慮	評価ポイント（短期目標）
① 本人と指導者の1対1 ② 本人と指導者、他1名 ③ 本人と指導者、他2名	本人の好みの遊びのレパートリー（信号を描く）を対象とする。	指導者と二人で遊ぶ。

記入日	H15.4	記入者	T 2	保護者確認	
-----	-------	-----	-----	-------	--